

平成26年12月

京都市こどもの感染症

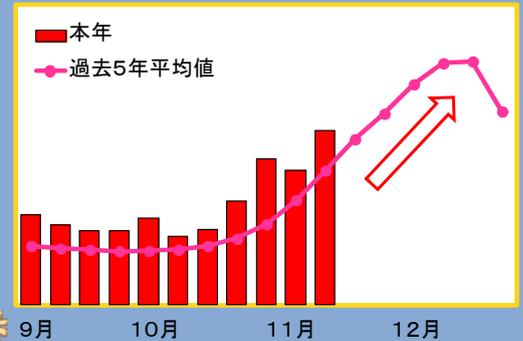
ノロウイルスによる 感染症・食中毒を防ぎましょう!

「ノロウイルス」による感染性胃腸炎は、11月～12月に流行のピークを迎えます。

ノロウイルスは非常に感染力の強いウイルスで、手指や食品などを介した経口感染により、おう吐、下痢、腹痛などを起こします。

お子さんは重症化することがありますので、以下のポイントに注意しましょう!

☆京都市での発生の様子☆



ポイント1

「手洗い」をしっかりと!

- ・ 感染予防の基本です。
- ・ 外出後、トイレの後、食事の前などは、石けんでよく手を洗い、流水で洗い流しましょう。
(爪の間や、親指の周り、手首なども忘れずに!)



ポイント2

「食品からの感染」を防ぐ!

- ・ 加熱して食べる食材は、中心部までしっかりと加熱しましょう。
(中心温度 85～90℃で 90秒以上)
- ・ 調理器具や調理台は、よく洗い、熱湯で消毒するなどして、いつも清潔にしましょう。

ポイント3

「人からの感染」を防ぐ!

- ・ おう吐物や症状のある人の便を処理する時には、マスク・使い捨て手袋などを使用し、適切に処理しましょう。
- ・ 処理した人は、十分に手を洗い、感染を広げないようにしましょう。



注意

- ・ おう吐物や下痢便には、大量のウイルスが含まれていることがあり、乾燥するとウイルスが空中にたどよみますので、乾燥する前に処理しましょう。
- ・ おう吐物や便で汚れた物は、塩素系漂白剤で消毒しましょう。

◆「京都市こどもの感染症」に関するお問合せ先

- お近くの保健センター
- 京都市保健福祉局 保健医療課 (TEL:075-222-4421 FAX:075-222-3416)
- 京都市衛生環境研究所 管理課 (TEL:075-312-4942 FAX:075-311-3232)

京都市印刷物 第 262290 号

平成26年12月 発行



衛生環境研究所のホームページからもご覧になれます

掲示期間：平成26年12月1日～12月31日